

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高森町	代表者名	草村大成		
担当者部署	政策推進課	連絡先電話番号	0967-62-2222		
担当者役職	主査	担当者氏名	飯干貴子	連絡先E-mail	
住所	869-1602 熊本県高森町高森2168番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	高森町の情報基盤について利活用について助言をいただいた。また、今後の情報基盤事業の契約更新についてもアドバイザーとして委員に向けわかりやすく検討協議内容について助言をいただいた。他自治体と違った高森町独特の情報通信基盤整備について再度委員に向けて何が違うのかを説明していただき、高森町の情報通信基盤について理解を深める一助を担っていただいた。
アドバイザーへの要望事項	町の情報化に関する施策を推進するため引き続きアドバイスをお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和6年2月15日	フォローアップ(実地)	有	令和6年2月7日	1203
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月22日	フォローアップ(オンライン)	13時30分	14時30分	
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	政策推進課 政策企画係	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	町の情報基盤事業を今後も継続し、さらなる利活用ができるよう町民の意見をくみ取った施策につながる取組を行っていく。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	つながるひかり・くらし委員会を通じて、高森町情報通信基盤利活用推進を進め、今後の情報通信基盤事業に対して住民の理解と情報共有を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	①情報通信基盤設備利用に関する契約更新に向けた委員会としての報告内容について ②情報基盤に係る補助金に関する情報について助言 ③DXアドバイザー制度について	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	今後の情報基盤に関する情報の認知・確認。情報通信基盤の重要性。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	委員会としての報告書を町長へ提出	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	情報通信基盤を活用した事業、地域通貨の導入事業などについて今後も検討を行っていく	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	情報の共有の為実施なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

